令和７年度
（２０２５年度）

感染管理認定看護師教育課程
（特定行為研修を組み込んでいる教育課程）

# 募 集 要 項

**山口県立大学看護研修センター**

# 目　次

**Ⅰ.山口県立大学看護研修センター感染管理認定看護師教育課程（特定行為研修を組み込んでいる教育課程）の概要** ..... 1
1. 本課程の目的 ..... 1
2. 教育目標 ..... 1
3. 期待される能力 ..... 1
4. コアとなる知識・技術 ..... 1
**Ⅱ.履修生募集の概要** ..... 1
1. 募集分野 ..... 1
2. 教育期間 ..... 2
3. 募集人員 ..... 2
4. 出願資格 ..... 2
**Ⅲ.出願手続** ..... 2
1. 出願期間 ..... 2
2. 出願方法 ..... 2
3. 出願先 ..... 3
4. 出願書類 ..... 3
5. 入学試験料 ..... 3
6. 受験票の送付 ..... 4
7. 出願上の注意事項 ..... 4
**Ⅳ.選考方法等** ..... 4
1. 入学試験等 ..... 4
2. 日時・会場 ..... 5
3. 注意事項 ..... 5
4. 合格発表 ..... 5
**Ⅴ.入学手続等** ..... 5
1. 入学手続期間 ..... 5
2. 入学手続について ..... 6
3. 授業料 ..... 6
4. その他の経費 ..... 6
5. 追加合格 ..... 6
**Ⅵ.募集要項の記載内容の変更について** ..... 7
**Ⅶ.入試情報の開示** ..... 7
**Ⅷ.個人情報の取り扱い** ..... 7
**Ⅸ.入学前教育** ..... 7
**Ⅹ.資格等の取得** ..... 7
**Ⅺ.カリキュラム概要** ..... 7

## Ⅰ.山口県立大学看護研修センター感染管理認定看護師教育課程（特定行為研修を組み込んでいる教育課程）の概要

1. 本課程の目的

本課程は、感染分野において熟練した知識を用いて、水準の高い看護実践ができる感染管理認定看護師を育成し、看護専門職の向上、地域保健医療の質の向上に資することを目的とする。

2. 教育目標

（1）感染管理分野において、個人、家族及び集団に対して、医療関連感染予防のための高度な管理力及び高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。

（2）感染管理分野において、看護実践を通して、看護職に対し指導を行える能力を育成する。

（3）感染管理分野において、看護職等に対して、コンサルテーションを行える能力を育成する。

（4）感染管理分野において、多職種と協働して、チーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

3. 期待される能力

（1）施設及び地域の状況を評価し、医療関連感染予防・管理システムを組織的かつ戦略的に構築し推進することができる。

（2）施設の状況にあわせた医療関連感染サーベイランスを実践できる。

（3）感染リスクの高い患者あるいは感染徴候のある患者を多角的に捉え、臨床推論力と病態判断力に基づいた実践により、感染症の進行や重症化を予防し回復を促進することができる。

（4）感染管理分野において役割モデルを示し、看護職への指導、看護職等へのコンサルテーションを行うことができる。

（5）より質の高い医療を推進するため、多職種と協働し、チーム医療のキーパーソンとして役割を果たすことができる。

（6）医療等を提供する場で働くあらゆる人々や患者とその家族に対し、倫理的配慮を行いながら医療関連感染予防と管理、抗菌薬の適正使用等における実践ができる。

4. コアとなる知識・技術

（1）施設及び地域の医療関連感染の予防・管理システムの構築のための知識・技術

（2）医療関連感染の予防と管理に関する科学的根拠を評価し、ケアの改善に活用するための知識・ 技術

（3）医療関連感染サーベイランスの立案・実施・評価のための技術

（4）身体所見を病態判断し、感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与ができる知識・技術

## Ⅱ.履修生募集の概要

1. 募集分野

感染管理

2. 教育期間

令和７年（2025 年）4月～令和８年（2026 年）３月

年間予定：

| | | |
|---|---|---|
| 2025 年 | ４月上旬 | 入学式 |
| | ４月上旬～８月中旬 | eラーニング授業※1 |
| | ８月中旬～10 月頃 | 集合教育※2 |
| | 10 月頃～12 月 | 臨地実習※3 |
| 2026 年 | 12 月～１月 | 統合演習・修了試験 |
| | １月～３月 | 課題学習・補講 |
| | ３月 | 修了式 |

※1 eラーニング授業の期間中に、筆記試験のため登校日を４月から７月に各 1～3 日間予定しています。

※2 集合教育期間に学科別のカリキュラムにそって共通科目と専門科目を履修します。

※3 臨地実習は、集合研修終了後に開始し、実習期間中に必要な症例数を経験します。なお、認定看護分野臨地実習と特定行為研修の実習を同一施設または２か所の施設で行います。実習施設には遠方の施設が含まれることがあります。

3. 募集人員

15 名

4. 出願資格

受験申請にあたっては、次の各項に定める要件をすべて満たしていること。

(1) 高等学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、または文部科学大臣の定めるところによりこれに準ずる学力があると認められた者。

(2) 日本国の看護師免許を有する者で看護師免許を取得後、通算５年以上[注1)]の実務研修[注2)]をしていること。

(3) 通算３年以上[注3)]、感染管理に関わる活動実績（感染対策委員会、ICT、リンクナース会等）を有すること。

(4) 感染予防・管理において自身が実施したケア等の改善実績を１事例以上有すること。

(5) 医療関連感染サーベイランス実施における一連の流れを理解していることが望ましい。

(6) 現在、医療施設において、専任または兼任として感染管理に関わる活動に携わっていることが望ましい。

注1) 令和６年 10 月 31 日時点で看護実務経験が 60 か月以上であることを意味する。

注2) 実務研修とは、看護実務経験を意味する。平成 19（2007 年）年７月に厚生労働省によって認定看護師が専門性の広告を認可された際、認定看護師の要件に実務研修という表現を使うことが決定した。

注3) 通算３年以上とは、令和６年 10 月 31 日時点で通算 36 か月以上を意味する。

## Ⅲ.出願手続

1. 出願期間

**令和６年 11 月１日（金）～11 月 15 日（金）まで（必着）**

2. 出願方法

所定の出願書類一式に記入の上、提出してください。

（1）郵送の場合：願書受付期間中に**レターパックプラス（520 円 赤色）**で下記まで郵送してください。品名に「認定看護師教育課程 出願書類」と記入してください。

（2）持参する場合：角型2号240mm×332mm の封筒に入れて提出してください。

受付は平日の９時から 17 時までです。

3. 出願先

〒753-0021　山口県山口市桜畠６丁目２番１号
山口県立大学看護研修センター事務室
TEL：０８３－９３３－１４１１　（直通）

4. 出願書類

出願書類の様式は、山口県立大学のホームページからダウンロードしてください。

https:// www.yamaguchi-pu.ac.jp

① 入学願書【様式 1】
② 履歴書【様式 2】
③ 勤務証明書【様式 3】
④ 推薦書【様式 4】
⑤ 志望理由書【様式 5】
⑥ 日本国の看護師の免許証の写し（A4 判縮小コピー）
⑦ 高等学校もしくはこれに準ずる学校の卒業証明書[注 1)]（改姓された方は戸籍抄本 1 通）
⑧ 写真 2 枚（履歴書と同じもの）
⑨ 受験票郵送用レターパックライト（370円 青色）
〈「お届け先」欄に、本人の郵便番号・住所・氏名を記入したもの〉
⑩ 入学試験結果通知送付用封筒
〈角形 2 号封筒 240mm×332mm に本人の郵便番号・住所・氏名を記入したもの（切手不要）〉

※写真 3 枚（上半身・無帽正面向き、3 か月以内撮影のもの 縦 4 ㎝×横 3 ㎝）、1 枚は履歴書に貼付し、2枚はそのまま送付してください。

注 1) 卒業証書の写しではありません。

5. 入学試験料

(1) 入学試験料：17,000 円 ※本課程の入学試験料は非課税です。

(2) 振込先

金融機関名：山口銀行（0170）　支店名：山口支店（043）
貯金種目：普通　　口座番号：6593899
口座名義：コウリツダイガクホウジンヤマグチケンリツダイガク
《連絡事項》振込先口座名義人：公立大学法人山口県立大学

(3) 振込人依頼人 ※施設名で振り込みの場合は事前にお知らせください。

以下の順に入力してください。

① 受験申込者
② 日中連絡がとれる電話番号（ハイフン不要）

例）県大桜子さん（090-1111-0000）が受験される場合、振込名義人名の記入は
「ケンダイサクラコ 09011110000」となります。

(4) 注意事項

・上記金融機関への振込に限ります（振込手数料は受験者負担）。
・利用明細書を【様式 1】入学願書の所定の位置に貼付してください。

6. 受験票の送付

出願書類を審査の上、受験が認められた者に対して 11 月下旬に受験票をレターパックライトにて郵送します。令和 6 年 12 月 4 日（水）までに受験票が届かない場合は下記までお問い合わせください。

≪お問合せ先≫

山口県立大学看護研修センター
電 話 :083-933-1411
e-mail:kensyu@yamaguchi-pu.ac.jp

7. 出願上の注意事項

(1) 出願書類は、本学で受付後、返還、取消及び書類の記載事項の訂正は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には、山口県立大学看護研修センター事務室（TEL:083-933-1411）まで連絡してください。

(2) 出願書類がすべて整っている場合に限り入学願書を受理し、受験票を志願者へ送付します。

(3) 出願書類は、必ず所定の様式を使用してください。

(4) 出願書類に虚偽の記載をした場合は、合格後であっても入学許可を取り消すことがあります。

(5) 入学試験料の返還について

① 次に該当した場合は、納付済の入学試験料を返還します。

ア 入学試験料を納付済であるが、山口県立大学看護研修センター感染管理認定看護師教育課程（特定行為研修を組み込んでいる教育課程）に出願しなかった場合

イ 入学試験料を誤って二重に納付した場合

ウ 出願書類を提出したが、出願が受理されなかった場合

エ 出願受付後に「Ⅱ4. 出願資格」に該当しない等出願無資格者であることが判明した場合

② 返還請求方法

①のア又はイに該当した場合は、山口県立大学看護研修センター事務室に連絡の上、84 円切手を貼付した返信用封筒を郵送してください。「入学試験料返還請求申出書」を送付します。必要事項を記入の上、郵送してください。①のウ又はエに該当した場合は、出願書類返却の際に「入学試験料返還請求申出書」等を同封しますので、必要事項を記入の上、郵送してください。

## Ⅳ.選考方法等

1. 入学試験等

(1) 筆記試験

ア 専門科目：感染症の病態・生理、治療および診断に関する基礎的知識を問う。
感染予防と管理に関する基本的知識を問う。
感染予防と管理に関する設定状況における感染管理活動の展開能力や問題解決に必要となる論理的思考を問う。

イ 小 論 文：論理性、文章力、表現力、思考力を問うことを意図した問題を出題する。

(2) 面接試験

個別面接を行います。

(3) 合格者の選考

学科試験・小論文及び面接試験の結果を総合的に判断して決定し、同点の場合は、面接点の高い方を上位とします。ただし、合格判定基準を満たす県内在住者または在勤者を優先します。

2. 日時・会場

試験日程：令和６年12月７日（土）

オリエンテーション：８時50分～

受付場所：山口県山口市桜畠６丁目２番１号 山口県立大学１号館（最終頁案内図参照）

※ただし、志願者数の状況によっては一部変更することがあります。

| 試験科目 | | 試験時間 | 試験会場 |
|---|---|---|---|
| 筆記試験 | 専門科目 | 9:00～10:30 | １号館 |
| | 小論文 | 11:00～12:00 | |
| 面接試験 | １人10分程度 | 13:00～ | |

3. 注意事項

(1) 午前８時45分までに指定された試験室に入室してください。入室は、午前８時10分からできます。

(2) 筆記試験、面接試験のいずれかひとつでも受けなかった者は、受験を辞退したものとして取り扱います。

(3) 受験票は常に携帯し、係員の請求があった場合は提示してください。

(4) 当日に受験票を忘れた者は、速やかに試験実施本部で仮受験票の交付を受けてください。

(5) 試験時間中に使用するものは、鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（時計機能のみのもの）に限ります。

(6) 携帯電話は教室に入る前に電源を切っておいてください。

(7) 昼食は各自で用意してください。昼食場所は、試験会場を利用できます。

(8) 感染対策について

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルス等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や試験監督者等への感染のおそれがありますので、受験を認めません。試験当日の体調管理には十分注意してください。ただし、症状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められた場合はこの限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置および入学試験料の返還はいたしません。流行性感染症の状況によっては、学力試験日程・選抜方法・受験上の配慮等を変更する場合があります。その際は、本学ホームページ等で周知します。

4. 合格発表

**令和６年12月20日（金）10時過ぎ**にホームページ上で公開するとともに、合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。

https// www.yamaguchi-pu.ac.jp

なお、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

## Ⅴ.入学手続等

1. 入学手続期間

**令和７年１月７日（火）～１月24日（金）17時まで（必着）**

(1) 郵送の場合：最終日必着となりますので郵送期間を十分考慮のうえ簡易書留速達扱いで発送してください。
(2) 持参の場合：平日の9時から17時までの間に山口県立大学看護研修センター事務室に提出してください。
(3) 所定の期間内に入学手続きを完了しない場合には、辞退したものとして取り扱います。

2. 入学手続について

(1) 入学手続

合格者には、入学手続きに必要な書類を送付します。

合格者は、**令和７年1月24日（金）17時まで**に、持参又は郵送（必着）により入学手続きを完了してください。期限内に入学手続きを完了しない者は、辞退したものとして取り扱います。

(2) 入学料（入学手続時に納付） ※本課程の入学料は非課税です。

① 山口県内の者 35,000円

② 上記以外の者 70,500円

（注）山口県内の者とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア 出願時に山口県内の医療・福祉施設に勤務している者

イ 出願時に山口県内に住所を有する者

（注）一度受理した入学手続き書類ならびに入学料は、理由の如何を問わず返還しません。納付方法

入学料は、授業料と合わせて、指定金融機関へ振込依頼書にて納付してください。

3. 授業料

(1) 授業料については下記のとおりです。

**令和７年1月24日（金）まで**に納めてください。

授業料： 580,000円 ※本課程の授業料は非課税です。

（注）既納の授業料は、原則として返還しません。

(2) 納付方法

授業料は、入学料と合わせて指定金融機関へ振込依頼書にて納付してください。

4. その他の経費

参考書籍代、演習・実習中の交通費・宿泊費、パソコン等の機器・通信費、傷害保険加入料等のその他学修に必要な費用は自己負担となります。

5. 追加合格

入学試験において、入学手続者が募集人員に満たない場合は、追加合格による欠員補充を行うことがあります。

(1) 追加合格候補者には、2025年1月27日（月）から2025年1月29日（水）までの間（いずれの日も9時～17時）に、入学願書【様式1】に記載されている電話番号に連絡します。本人による入学の意思が確認できた場合に追加合格としますので、必ず本人が連絡を取れるようにしてください。

(2) 最初の電話連絡から1時間以内に本人と連絡が取れない場合や、本人と連絡が取れてから1時間以内に入学の意思が確認できない場合には、入学の意思がないものとみなして追加合格候補者から除外します。

(3) 入学の意思が確認できた場合には、入学手続の方法を電話で説明しますので、説明された方法・期限内に入学手続を行ってください。

## Ⅵ.募集要項の記載内容の変更について

募集要項の内容に変更が生じた場合は、山口県立大学のホームページで発表します。

## Ⅶ.入試情報の開示

本学の入学試験を受験した者は、入学試験に係る個人別成績を開示請求することができます。請求があれば、点数評価又は段階評価で成績を開示しますので、詳しくは山口県立大学看護研修センター事務室にお問い合わせください。

## Ⅷ.個人情報の取り扱い

本学が保有する個人情報については、「山口県個人情報保護条例」並びに「公立大学法人山口県立大学が取り扱う個人情報の保護に関する規程」に基づき取り扱います。

出願時に大学が取得した氏名、住所その他の個人情報は、次の目的以外には利用しません。

1. 入学者選抜（出願処理、受験票発送、試験実施、成績処理等）、合格通知、入学手続案内、 入学者選抜に係わる調査・研究等の入試事務及びこれに付随する業務
2. 入学に伴う事務（学籍、修学指導、健康管理等）、授業料等の納付事務及びこれに付随する業務

## Ⅸ.入学前教育

入学手続きを完了された方には、入学後の本学での授業を円滑に入学できるよう、指定した課題について、レポート等の提出をしていただきます。

## Ⅹ.資格等の取得

所定の単位を修得すると、（社）日本看護協会が行う感染管理認定看護師認定審査の受験資格が得られます。さらに、修了証書、特定行為研修修了証及び学校教育法第 105 条の規定に基づく本学の履修証明書が交付されます。

## Ⅺ.カリキュラム概要

「共通科目」380 時間中 335 時間分のカリキュラムは e ラーニングで履修します。

e ラーニング学習の特徴等については次のとおりです。

<e ラーニングとは>

ご自分のパソコン、タブレット、スマートフォンを使い、通学することなく、時間や場所を選ばずに学習する方法です。e ラーニングコンテンツは、各専門分野の第一線で活躍している講師による実践的な内容で、日本看護協会で独自に制作したものです。

特徴 1 インターネット環境があれば、自宅、職場どこでも学習ができます。
特徴 2 都合の良い時間に自分のペースで学習ができます。
特徴 3 入学期間中は何度でも繰返し学習ができます。

<eラーニング学習期間中のサポート>

・ eラーニングを視聴してわからないことや疑問点は、メールを通じて担当教員に質問ができます。

・ eラーニング期間の学習計画を作成するので、無理なく計画的に学習ができます。

・ eラーニング期間中に、筆記試験のための3日間程度の登校日を2回設けています。自分の理解度を確認でき評価により課題が明確になります。また、本格的な講義・実習に向けて学生同士でサポートし合う機会となります。

≪カリキュラム≫

| 科目名 | | 教科目名 | | 時間数 | | 小計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 共通科目 | | 1 | 臨床病態生理学 | 40 | ※ | 380 |
| | | 2 | 臨床推論 | 45 | ※ | |
| | | 3 | 臨床推論:医療面接 | 15 | ※ | |
| | | 4 | フィジカルアセスメント:基礎 | 30 | ※ | |
| | | 5 | フィジカルアセスメント:応用 | 30 | ※ | |
| | | 6 | 臨床薬理学:薬物動態 | 15 | ※ | |
| | | 7 | 臨床薬理学:薬物作用 | 15 | ※ | |
| | | 8 | 臨床薬理学:薬物治療・管理 | 30 | ※ | |
| | | 9 | 疾病・臨床病態概論 | 40 | ※ | |
| | | 10 | 疾病・臨床病態概論:状況別 | 15 | ※ | |
| | | 11 | 医療安全学:医療倫理 | 15 | ※ | |
| | | 12 | 医療安全学:医療安全管理 | 15 | ※ | |
| | | 13 | チーム医療論(特定行為実践) | 15 | ※ | |
| | | 14 | 特定行為実践 | 15 | ※ | |
| | | 15 | 指導 | 15 | | |
| | | 16 | 相談 | 15 | | |
| | | 17 | 看護管理 | 15 | | |
| 専門科目 | 認定看護分野専門科目 | 1 | 感染管理学 | 15 | | 195 |
| | | 2 | 疫学・統計学 | 30 | | |
| | | 3 | 微生物学 | 30 | | |
| | | 4 | 医療関連感染サーベイランス | 45 | | |
| | | 5 | 感染防止技術 | 30 | | |
| | | 6 | 職業感染管理 | 15 | | |
| | | 7 | 感染管理指導と相談 | 15 | | |
| | | 8 | 洗浄・消毒・滅菌とファシリティ・マネジメント | 15 | | |
| | 特定行為研修区分別科目 | 1 | 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 | 22 | ※ | 61 |
| | | 2 | 感染に係る薬剤投与関連 | 39 | ※ | |
| 演習・実習 | 統合演習 | | | 15 | | 195 |
| | 臨地実習(認定分野) | | | 150 | | |
| | 実習(特定行為区分) | | | 30 | ※ | |
| 合計時間数 | | | | 831 | | 831 |

・ ※印は特定行為研修の時間数です。

・ 表中では45分を1単位時間としています。

# 試験会場案内

## 所在地

山口県立大学北キャンパス（〒753-8502　山口県山口市桜畠 6 丁目 2-1）

## 交通アクセス

●JR をご利用の場合

[九州方面、関西方面から] 新幹線　新山口駅で山口線に乗り換え、宮野駅下車徒歩約 10 分

[益田方面から] 山口線宮野駅下車徒歩約 10 分

●車をご利用の場合

山口インターチェンジから国道 262 号で山口方面へ

●飛行機をご利用の場合

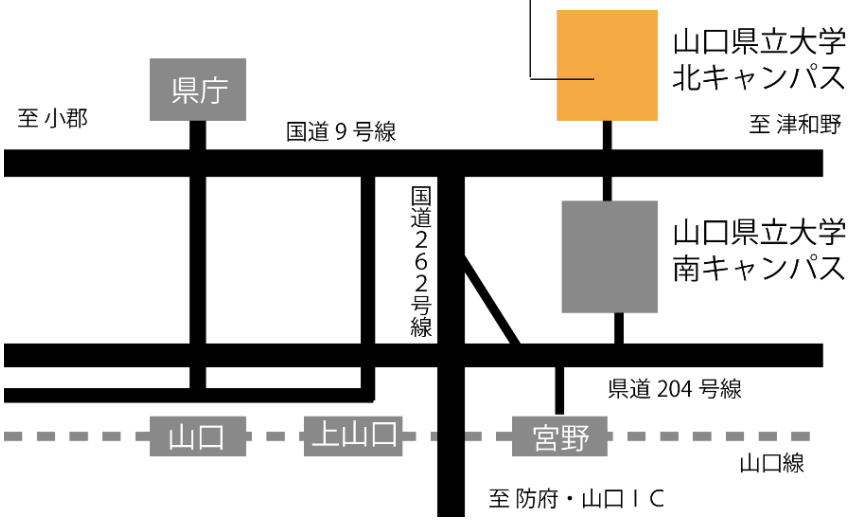
山口宇部空港から車で約 1 時間

もしくは JR 宇部線　新山口駅で山口線に乗り換え、

宮野駅下車徒歩約 10 分

## アクセスマップ

試験会場は 1 号館です。



募集要項に関する問い合わせ先

**山口県立大学看護研修センター**

〒753-8502　山口県山口市桜畠 6 丁目 2-1

TEL: 083-933-1411

e-mail: yhiraoka@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp

https:// www.yamaguchi-pu.ac.jp